

PRESS RELEASE

2013年4月2日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「IIJマネージドファイアウォールサービス」に、次世代ファイアウォールを追加

アプリケーション制御が可能な「Palo Alto Networks PAシリーズ」でセキュリティ強化

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部)は、「IIJ マネージドファイアウォールサービス」の新品目として、パロアルトネットワークス社の次世代ファイアウォール「Palo Alto Networks PA シリーズ」を追加し、本日より提供開始いたします。

IIJ マネージドファイアウォールサービスは、お客様の社内に設置したファイアウォール機器を IIJ の専門エンジニアがリモートから運用管理するサービスです。ファイアウォール機器のレンタルおよび設定から運用、監視、保守までを IIJ が一貫して行うことにより、お客様のネットワーク環境をあらゆる脅威から防御します。

Facebook や Skype など多種多様なアプリケーションが広まり、ビジネスでの利用が進むにつれて、アプリケーション経由のセキュリティ脅威が増えています。また、企業のセキュリティポリシーに応じて特定のアプリケーションへのアクセスを制御したいというニーズも高まっています。IIJ マネージドファイアウォールサービスでは、そのようなアプリケーション制御に対応した Palo Alto Networks PA シリーズをラインナップに追加することで、より強固なセキュリティ対策を可能にし、企業で多岐にわたって利用されるアプリケーションの安全な利用を実現します。

Palo Alto Networks PA シリーズの主な特徴は以下のとおりです。

- ユーザごとにアプリケーションの制御が可能
アプリケーションを自動的に識別し、企業ポリシーに応じたアクセス制御を行います。社内の認証サーバと連携させることでユーザごとのアプリケーション利用状況を可視化し、アクセス権をコントロールできます。
- 高度なコンテンツセキュリティ対策
アプリケーションを介した脆弱性攻撃、マルウェア感染、情報漏えいといったセキュリティ脅威をリアルタイムに防御し、セキュリティ強化を実現します。

IIJ では今後ともネットワークセキュリティの最新技術を積極的に導入し、お客様システムに最適なサービスを展開してまいります。

■パロアルトネットワークス合同会社様からのエンドースメント

インターネットイニシアティブ様の IIJ マネージドファイアウォールサービスに弊社の Palo Alto Networks PA シリーズを追加いただくことで、より多くの企業システムに次世代ファイアウォールを提供することができます。今後も IIJ マネージドファイアウォールサービスを通して強固なセキュリティを実現する革新的な製品を提供していきたいと考えています。

パロアルトネットワークス合同会社
代表執行役員社長 金城 盛弘

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、村松

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>